

## 第1回冷凍・冷蔵施設整備意見交換会の概要について

境港水産事務所

実施日時 令和6年4月23日(火) 14時～15時30分

場 所 2号上屋小研修室

## 1 冷凍・冷蔵施設整備アンケート(R6年3月実施)の結果報告

○冷凍・冷蔵施設の更新状況(施設ごとの回答) ⇒ 更新しない理由(施設ごとの回答)

ア 更新済み	8	⇒	ア 補助率が高い補助金がない	0
イ 更新予定	0		イ 有利な融資制度がない	0
ウ 更新しない	9		ウ 鮮魚の冷凍事業または加工事業等をやめる	0
エ 検討中	8		エ フロンガスを備蓄し、当面既存施設を使用する	9
計	25		オ その他	0

○自由意見欄

- ・補助金がないと整備は難しい。
- ・民間企業が整備に利用できる補助事業が望まれる。

## 2 既存の支援制度説明

- ・環境省、経済産業省、水産庁、鳥取県商工労働部の制度を紹介

## 3 冷凍・冷蔵施設整備に関する意見交換

## 【協議結果】

- 境港地区の水産振興について、中長期(10年程度)のグランドビジョンを行政が示すべき。
- ビジョンに基づいて、必要な支援として冷凍・冷蔵施設整備があれば検討すべき。

## 【次回に向けての整理】

次回は、境港地区の水産振興ビジョンの案を「さかいみなと漁港・市場活性化協議会」の事務局で作成しこれをたたき台に議論する。

## 【その他意見等】

- 機器の老朽化の他、建物の耐震性が大きな課題
- 県などで大きな冷凍保管庫をつくり、各業者は凍結庫の更新をすることも陸の処理能力の対策として一案ではないか。
- 冷凍・冷蔵施設の整備に適した土地がない。
- 補助裏の自己資金も億を超える金額であり、簡単には準備できないため、すぐに整備に向かえない。